

令和6年度 5年1組 1学期学級経営反省

1 学習面「かしこく」

- ① 学習のきまりを守り、45分の授業に集中して取り組ませる。
- ② 基礎基本の定着を図り、個別指導を充実させる。
- ③ 自分や相手の考えを大切にし、意欲をもって学習する。
- ④ 家庭学習の継続と、自学（自分で考えて学ぶ）の力を育てる。



(反省)

- 「黙って静かに考える時間」と「友だちと話し合いながら考える時間」のメリハリを意識しながら、学習に取り組める児童が多い。
- 問題に最後までじっくり取り組む様子が見られる。丁寧さは学力向上への第1歩。
- グループ活動では、相手の意見を受容的な態度で聞く様子が見られた。
- △ 何か始めるときの私語が多くなった。さっとやるべき課題に取り組めるようにしたい。
- △ 学習に不必要な物を持ってくることが増えている。集中して取り組めない原因になる。

2 生活面「やさしく」

- ① 思いやりと人権尊重を中心にした学級作り
- ② あいさつ・整理整頓・靴ならべなど、あたりまえのことがきちんとできる。
- ③ 自分の仕事に責任をもち、自分で考え判断し、高学年として自覚ある行動をする。
- ④ 善いことを進んで行い、規範意識を向上させる。

(反省)

- 授業のあいさつを、姿勢を正し元気よくできた。雑巾清掃など、面倒な仕事にも真面目に取り組む児童が増えてきた。
- 委員会や当番の仕事に責任をもって取り組んでいる。
- △ 些細な友達の言動をしつこくからかったり、ちょっかいを出したりすることで、トラブルにつながるが多い。怒りを粗暴な言動で、友達にぶつけてしまうことがある。
- △ アドバイスや注意を素直に聞ける態度を育てたい。自分の非を認め、悪かったところを素直な気持ちで反省し行動していくことが、改善につながると意識させたい。

3 保健面

- ① 危険予知能力を高め、安全な生活を送らせる。
- ② 基本的な生活習慣の定着と、心身ともに健康な体づくり

(反省)

- 大きな怪我なく、学校生活を過ごすことができた。
- 給食当番をテキパキとこなし、時間内に手際よく給食時間を過ごすことができています。食べる量は個人差があるが、残さず食べることができています。
- △ 「ハチツボネブ」を準備する習慣を付けさせたい。

5年生になって、早3ヶ月が過ぎようとしています。高学年としての自覚も出始め、自分にできることは進んでやっていこうという姿がたくさん見られるようになりました。授業の内容がだんだん難しくなったり、友達との関わり方で悩んだり、多感な時期に入ってきている子どもたちにとって、ストレスが溜まることも多くあると思います。一人一人の子どもたちの声に耳を傾け、語り合いながらよりよい成長に導いていけるようにしたいと思っています。保護者の皆様には、いつも多くのご協力をいただき、本当にありがとうございます。2学期も、更に子どもたちの成長がたくさん見られるよう、一緒に頑張っていきましょう。

5年1組担任 井上 雅代